

認知症の薬の使い方とそのリスク

金沢

介護現場ではいま、画一的な処方と多剤併用によって
深刻な〈薬害〉が起こっている！

富山

2017年

日時: 10月25日(水) 10:30~16:00

会場: 石川県勤労者福祉文化会館
(ホール1)

(石川県金沢市西念3-3-5)

☆JR「金沢駅」西口より徒歩20分、
西口6番バスに乗り、「駅西合同庁舎前」下車

2017年

日時: 10月26日(木) 10:30~16:00

会場: 富山県教育文化会館
(501号室)

(富山県富山市舟橋北町7-1)

☆JR「富山駅」駅南口より徒歩15分、
県庁前電停より徒歩4分

〈認知症介護&医療の全てが分かる1日コース〉

【講師】

ひがしだ つとむ
東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。
2014年に刊行された『認知症の「真実」』（講談社現代新書）はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』（現代書林）、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』（SB新書）、近著に『親の介護をする前に読む本』（講談社現代新書）がある。

へ
プ
ロ
グ
ラ
ム
▽

- 10:30 ~ 11:30 **認知症医療の最前線の動き**
なぜ認知症はこんなに増えたのか／海外から批判されている日本の認知症対策／症状による4大認知症の見分け方／高齢になるほど増える合併と移行
- 11:45 ~ 12:45 **抗認知症薬のメリットとデメリット**
中核症状とBPSDへの薬の使い分け／抗認知症薬の増量規定／いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用／認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか
(昼食)
- 13:45 ~ 14:45 **高齢者への薬物療法の極意**
第一線の認知症医が導き出した結論／抗認知症薬が認知症を悪化させる／コウノメソッドの画期的な投与方法／リバスチグミンとシロスタゾール／意識障害とせん妄への対応
- 15:00 ~ 16:00 **介護職は何ができるのか**
デビルメソッドからお年寄りを救い出せ／声をあげ始めた医師たち／アルツハイマー病の真の問題とは何か／心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡申し上げます。

【受講料：6,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾 お問い合わせ
〒189-0011 ☎042-306-3771
東京都東村山市恩多町3-39-13-101 榎円窓社内

お申し込みはこちらへ Fax

Fax: 042-306-3772

〈参加人数〉

〈参加者名〉 *施設の場合は施設名もご記入ください。	10/25(水) 金沢 ()名	10/26(木) 富山 ()名
-------------------------------	---------------------	---------------------

〈住所〉〒

(自宅・職場)

〈TEL〉

〈FAX〉